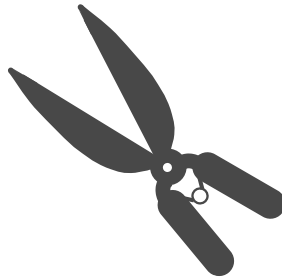
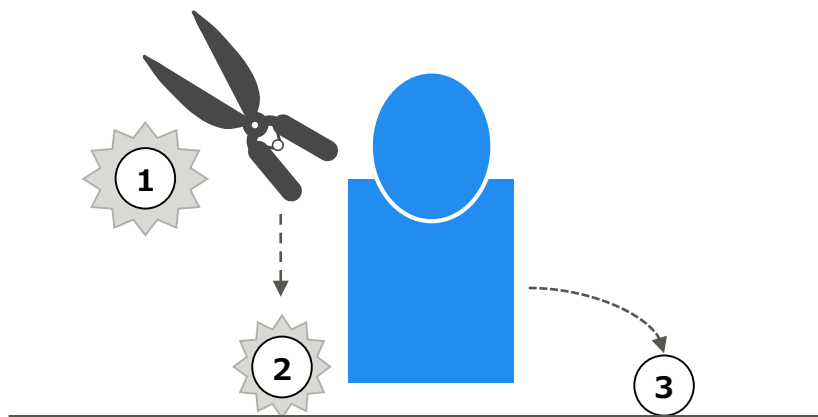


1 2. 鋏 (はさみ)



(N=251)

b. 「結果」の整理



1 刃部との接触

人が鋏を使用中に刃部に接触する

3 転倒のみ

人が鋏を使用中に転倒・よろけにより打撲する
転倒した際に鋏に接触する

2 鋏の落下

人が鋏を使用中に落とし、刃等に接触する



c. 「事故の型」別の発生件数

- i. 「⑤樹園地」、「④畑」における「①刃部との接触」の事故の件数が多い。

	施設		その他					総計		
	①作業舎/ 格納庫	②ハウス・ 育苗施設	③田	④畑	⑤樹園地	⑥道	⑦自宅敷 地内	件数	%	
① 刃部との接触	5	23	(2)	22	155	(1)	(2)	210	83.7%	
② 鋏の落下	(2)	3		(2)	16			23	9.2%	
③ 転倒のみ	4				(2)	(1)		7	2.8%	
④ その他・不明					11			11	4.4%	
総計	件数	11	26	2	24	184	2	2	251	100%
	%	4.4%	10.4%	0.8%	9.6%	73.3%	0.8%	0.8%	100%	

※表中 () 内は、発生件数が1%未満の件数を示す



d. 「事故の型」別の重傷度（平均）

i. 「①作業舎／格納庫」における「③転倒のみ」の重傷度が高い。

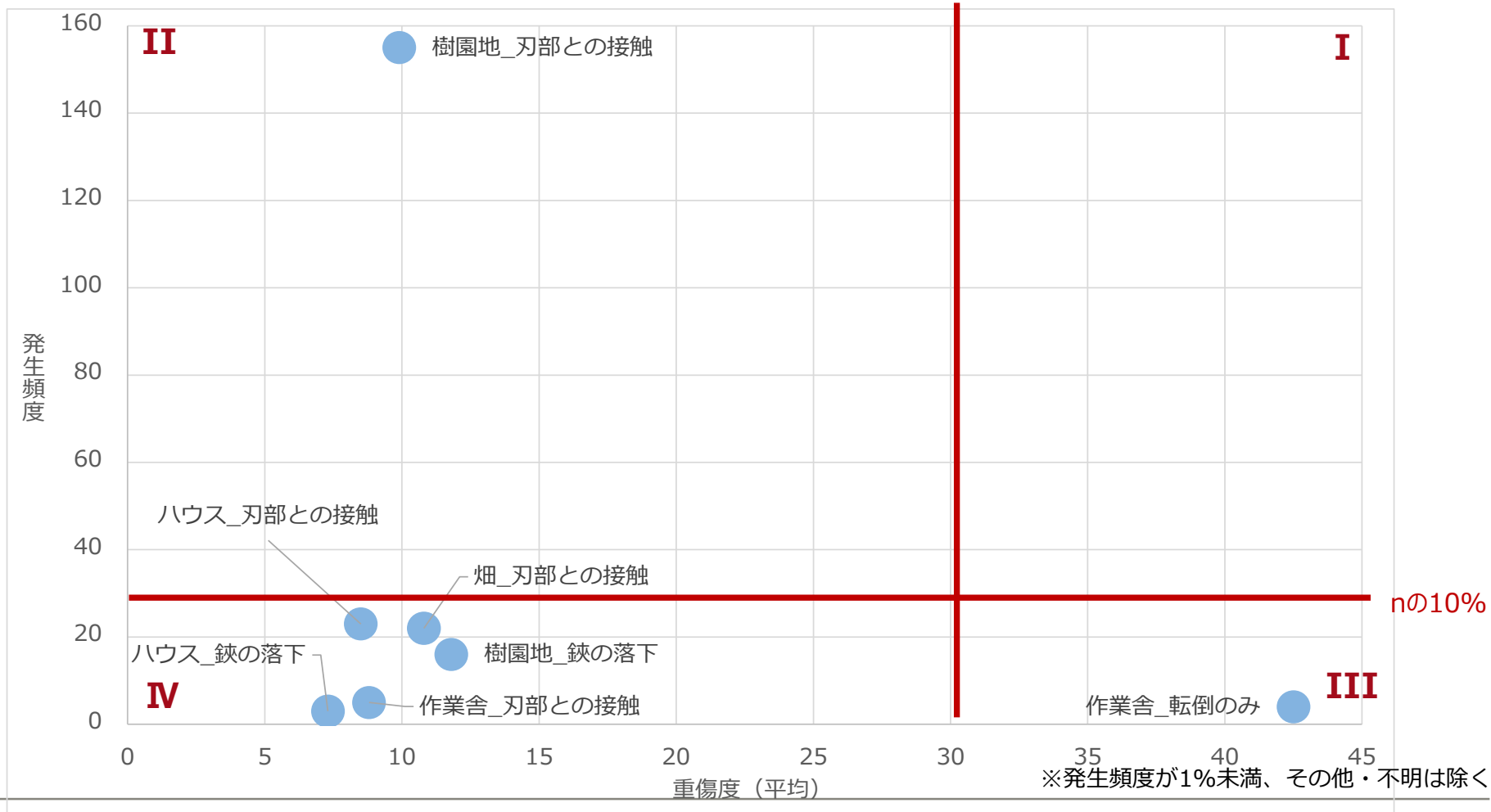
	施設		その他					全体平均
	①作業舎/ 格納庫	②ハウス・ 育苗施設	③田	④畑	⑤樹園地	⑥道	⑦自宅敷地 内	
① 刃部との接触	8.8	8.5	(10.0)	10.8	9.9	(10.0)	(7.5)	9.8
② 鋏の落下	(6.0)	7.3		(10.0)	11.8			10.6
③ 転倒のみ	42.5 (i)				(47.5)	(5.0)		38.6
④ その他・不明					18.3			18.3
全体平均	20.5	8.4	10.0	10.7	11.0	7.5	7.5	11.0
	12.0		10.9					

※表中（）内は、発生件数が1%未満の重傷度平均を示す



e. 「事故の型」 のリスクマップ

- I. 重傷度平均・発生頻度共に高いものは無い。
- II. 「畑における刃部との接触」は、重傷度は低いが、件数が多い。
- III. 「作業舎における転倒のみ」は件数は少ないが重傷度は高い。

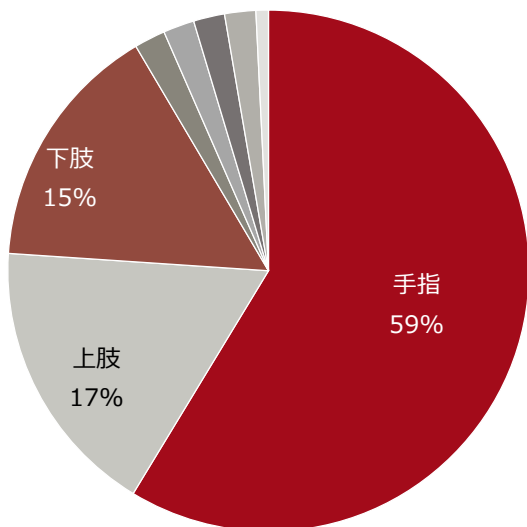




(参考1) 部位別事故発生件数

- 件数が多い怪我の部位は、手指、上肢、下肢の順である。

部位別事故発生件数



1. 手指

- 刃部との接触 98%

2. 上肢

- 刃部との接触 91%

3. 下肢

- 刃部との接触 50%
- 鋏の落下 43%

(参考2) 月別事故発生件数



- 6, 5, 7月に多発している。

(発生件数)

